



2021年1月29日

各 位

会社名 オーナンバ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 遠藤 誠 治
 (コード番号 5816 東証第二部)
 問合せ先 専務取締役管理部長 木嶋 忠 敏
 (TEL. 06-6976-6101)

特別損失の計上並びに業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年12月期決算において特別損失を計上するとともに、2020年11月6日に公表いたしました2020年12月期の通期の業績予想及び配当予想について、下記の通り修正することとしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

新型コロナウイルス感染症の影響により、収益性が低下している連結子会社オーナンバインターコネクトテクノロジー株式会社の固定資産に減損の兆候が認められたことから、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づく回収可能性を検討した結果、当該固定資産について160百万円の固定資産に係る減損損失を計上いたします。

2. 業績予想の修正について

2020年12月期通期連結業績予想数値の修正(2020年1月1日～2020年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	30,000	400	580	230	18 87
今回修正予想 (B)	31,380	760	980	520	42 67
増減額 (B - A)	1,380	360	400	290	—
増減率 (%)	4.6	90.0	69.0	126.1	—
(ご参考)前期実績 (2019年12月期)	35,750	855	876	505	40 52

修正の理由

2020年12月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響も鑑みて算定をしておりましたが、前回発表予想時より想定以上に自動車・産業機器用製品などでの需要の持ち直しが進み、売上高は前回予想を上回る見込みです。

利益面につきましては、売上高の増加、さらには固定費などの原価低減及び販管費の削減などに取り組んだ結果、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益で前回予想を上回る見込みです。

3. 配当予想の修正について

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回発表予想	円 銭 —	円 銭	円 銭 —	円 銭 5 00	円 銭 10 00
今回修正予想	—		—	6 00	11 00
当期実績	—	5 00	—		
(ご参考)前期実績 (2019年12月期)	—	5 00	—	6 00	11 00

修正の理由

通期の業績予想の修正に伴い、配当予想を上記のとおり修正させていただきます。

※ 上記の予想は、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上